

湯原温泉郷「源泉かけ流しの会」 「源泉かけ流し」宣言

湯原温泉は、露天風呂番付けで西の横綱「砂湯：砂噴き湯」として名高く、温泉街を流れる川からは古代より自然噴出する豊富で良質な適温の温泉が湧き出しています。また源泉の管理は、昭和9年の大水害以来、湯株の伝統と共に民間から行政に移譲され適切に管理されています。

源泉は、十分な湯量と温度を維持し各施設平等に魚骨方式で配湯され、全旅館で源泉かけ流しの浴槽を持つ事が可能です。

衛生管理上、大規模の施設では一部循環濾過、加温、消毒も行われている現状から明確に源泉かけ流しと他の浴槽を区別する為、会員旅館では以下の宣言を行いお客様に正しい温泉情報開示する事と致します。

- 一、会員旅館は、自然噴出の源泉を守る為、温泉掘削を行わない事を誓います。
- 一、会員旅館は、安全で衛生的、新鮮な温泉利用に努めます。
- 一、会員旅館は、浴場の適切な場所に温泉分析書を掲示し、浴槽毎に温泉の利用方法を表示すると共に該当する浴槽には「源泉かけ流し」の表示を行います。
- 一、会員旅館は、温泉を生み出す森林や豊かな自然の象徴である「はんざき」やカジカガエルが鳴き、ホテルの舞う温泉地の環境を守り続ける事を誓います。
- 一、会員旅館は、「源泉かけ流しの宿」としての誇りを持ち、源泉かけ流しを続けることを誓います。
- 一、会員旅館は全施設に温泉指南役を従事させ、お客様に安全で健康的な入浴法をお伝えします。

湯原温泉「源泉かけ流しの会」の会員は、先人達から引き継がれてきた温泉文化を忘れる事無く継承していく事を誓い、ここに源泉かけ流しを宣言します。

平成25年5月20日

湯原町旅館協同組合
源泉かけ流しの会

代表 **古林 伸美**

立会人

(社) 湯原町観光協会
会長 **小河原 靖弘**

湯原温泉区
区長 **高橋 正延**

医学博士・文学博士
モンゴル国立医科大学教授
札幌国際大学観光学部教授
松田 忠徳